平成25年度

名古屋大学大学院国際言語文化研究科
教育研究プロジェクト

平成25年11月9日（土）
文系総合館7階カンファレンスホール
《第一部》　9:30～12:00
《第二部》13:00～18:00
事前予約・参加費不要

《第一部》日韓合同日本文化研究（胡プロジェクト）

日本における総角結び
国際言語文化研究科博士後期課程　小川麻依子

欠落性のある女性を物語る「僕」の語り
―『ノルウェイの森』の直子を中心に―
国際言語文化研究科博士後期課程　季超

李箱の文学における暗号言語としての記号について
―日本語詩「異常ナ可逆反応」の解釈を中心に―
国際言語文化研究科修了生　金三淑

《第二部》文化創造の展開および発展（伊藤プロジェクト）共催：異類の会

謡曲「三山」作品研究
―季節に着目して―
文学研究科博士前期課程　久野朋美

地誌に伝わる『横笛草紙』
文学研究科博士前期課程　樋口千紘

日本文学における放屁表現の意義
文学研究科博士前期課程　菊間美帆

日本に於けるネコの認識
青山学院大学博士後期課程　杉山和也

『月王乙姫物語』試論
―兒の物語という視点から―
文学研究科博士後期課程　服部友香

「酒餅論」と江戸中後期の物産
―見立番付・双六を通して―
国際言語文化研究科博士後期課程・日本学術振興会特別研究員　畑有紀

南方熊楠とお伽草子異類物
中央学院大学講師　伊藤慎吾

ポスターに使用させていただいた「十二類歌合絵」（Gen庵蔵）は、徳川美術館で開催されている秋季特別展「歌仙―王朝歌人への憧れ―」（～11月4日）に出品されています。

問い合わせ：名古屋大学大学院国際言語文化研究科 伊藤研究室
052-789-5282／itoh@lang.nagoya-u.ac.jp